

2025 16thワールドビューティーフェスティバル

WLC ( WORLD LASH CHAMPIONSHIP ) まつげ世界大会

[24回IEDA国際まつげエクステPHOTO部門]

\*PHOTO部門の規制と説明

まつ毛の銘柄PHOTO部門とコード番号：

9-8(1)まつげエクステ(モデル)、9-8(2)まつ毛増毛(モデル)、9-8-(3)まつげパーマ(モデル)、

9-8(4)メガボリューム(モデル)、9-8(5)マネキン創作5部門だ。

**\*\*注意事項(共通)\*\*\*\***

写真提出は必ず5月10日夜(p.m)12時前にメール a01022608006@gmail.com

1.★まつげエクステ(モデル)★コード番号。 9-8-(1)

所持品：モデル、延長材、撮影装置

( 動画撮影時に本人の顔も一部出てくるが、ほとんどはモデルの目を近くで近接撮影することを  
原則とする )

1. 動画撮影編集 ( 5分 )

\* 事前準備撮影 1分 > 約25%時、1分 > 約50%時、1分 > 約75%時、1分

作品や選手の顔と本人が見える動画を5分以内に編集する。

2. 写真(8枚)

トーナメントホームページフォームを参照 ( A4 )

コンプライアンス：写真ソース\_ファイルjpg

解像度200dpi

( スマートフォンカメラ800万画素以上 )

1. 始める前に簡単にモデル紹介 ( 例 ) 20代女性、会社員、まつげが短い

当然1：1手順 ) \*モデル紹介の説明には減点になることがあります。

2. 材料設定写真 - 開始する前に材料の底に朱色のきれいなタオルを敷き、その上にすべての材料が入っているTRAY内に衛生的に整理した後、写真撮影して提出様式に入れます。

3.始める前に、正面からモデルが目を閉じた写真を挿入します。

4.始める前に、正面からモデルが目立つ写真を入れます。

5.完成後、モデルの左側から撮影した目の写真を入れます。

6.完成後、モデルの右側から撮影した目の写真を入れます。

7完成後、モデルの正面から目を閉じた写真を入れます。

8. 完成後、モデルの正面から目を開いた写真を挿入します。

## 2. 審査規則:

### ①衛生

- まつげエクステのためのすべての材料をトレイ&バスケットにきれいに整理しておく。

### ②1by1延長

- モデルのまつげに1:1技法で施術する。

### ③形状設計

- 基本デザインの扇形の外観を確認します。
- 両眼のバランスと調和を確認する。

### ④技術（専門性、ピンセット使用法）

- 両手の両ピンセットを使用するかどうかを確認する。（動画確認）  
（片ピンセット使用が区分する役割か、まつげをよく分けて握る役割を確認する）
- まつ毛が皮膚に触れずに一定の間隔（0.5～1mm）を維持しながら施術したことを確認する。
- 接着剤の使用法（グルー使用量）
- 全体的にきれいであることを確認する。
- まつげをつける技術には制限がない。
- まつ毛はフラックで施術し、円形毛とフラット毛の両方が可能。

<施術基準> まつげの下端部はCカール9～13mm、中央は（ポイント）C-13mm、上端はJカー  
ル9～13mmの眉毛を扇子で眉が伸びる方向に延びることが重要である。